

令和7年度 岐阜森林管理署の取組について

1. 管内の概要

2. 事業方針

- (1) 公益重視の管理経営の一層の推進
- (2) 森林・林業施策全体の推進への貢献
- (3) 国民の森林としての管理経営

管内の森林計画区

飛騨川・長良川・揖斐川

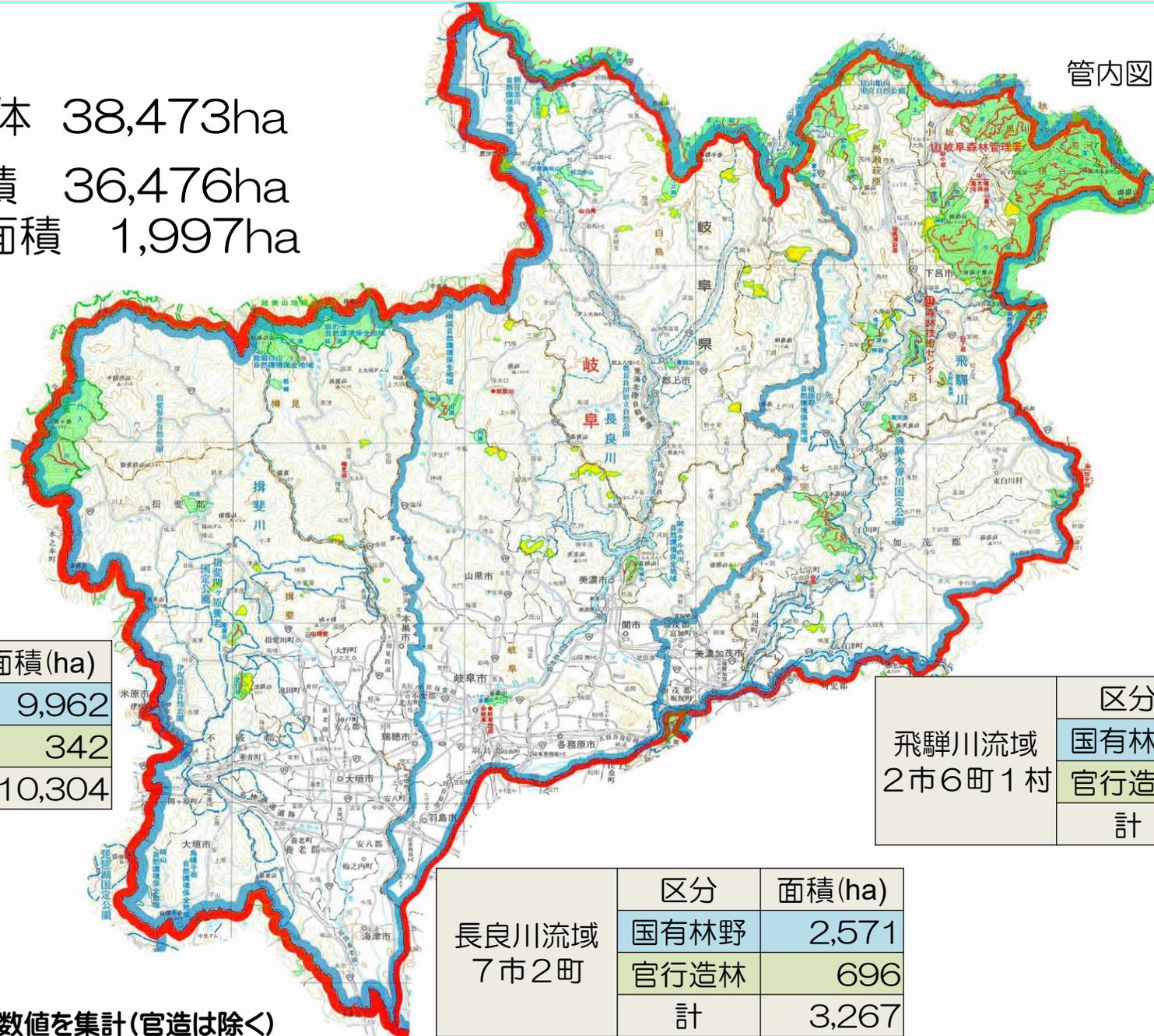
写真（長良川より金華山を望む：金華山国有林）

1. 管内の概要

・岐阜森林管理署は、3流域（飛騨川、長良川、揖斐川）、32市町村が所在する広範囲を管轄しています。

管理面積全体 38,473ha
 うち国有林野面積 36,476ha
 官行造林面積 1,997ha

管内図



	区分	面積(ha)
揖斐川流域 4市10町	国有林野	9,962
	官行造林	342
	計	10,304

	区分	面積(ha)
飛騨川流域 2市6町1村	国有林野	23,943
	官行造林	959
	計	24,902

	区分	面積(ha)
長良川流域 7市2町	国有林野	2,571
	官行造林	696
	計	3,267

注：面積は各計画区樹立時点の数値を集計(官造は除く)

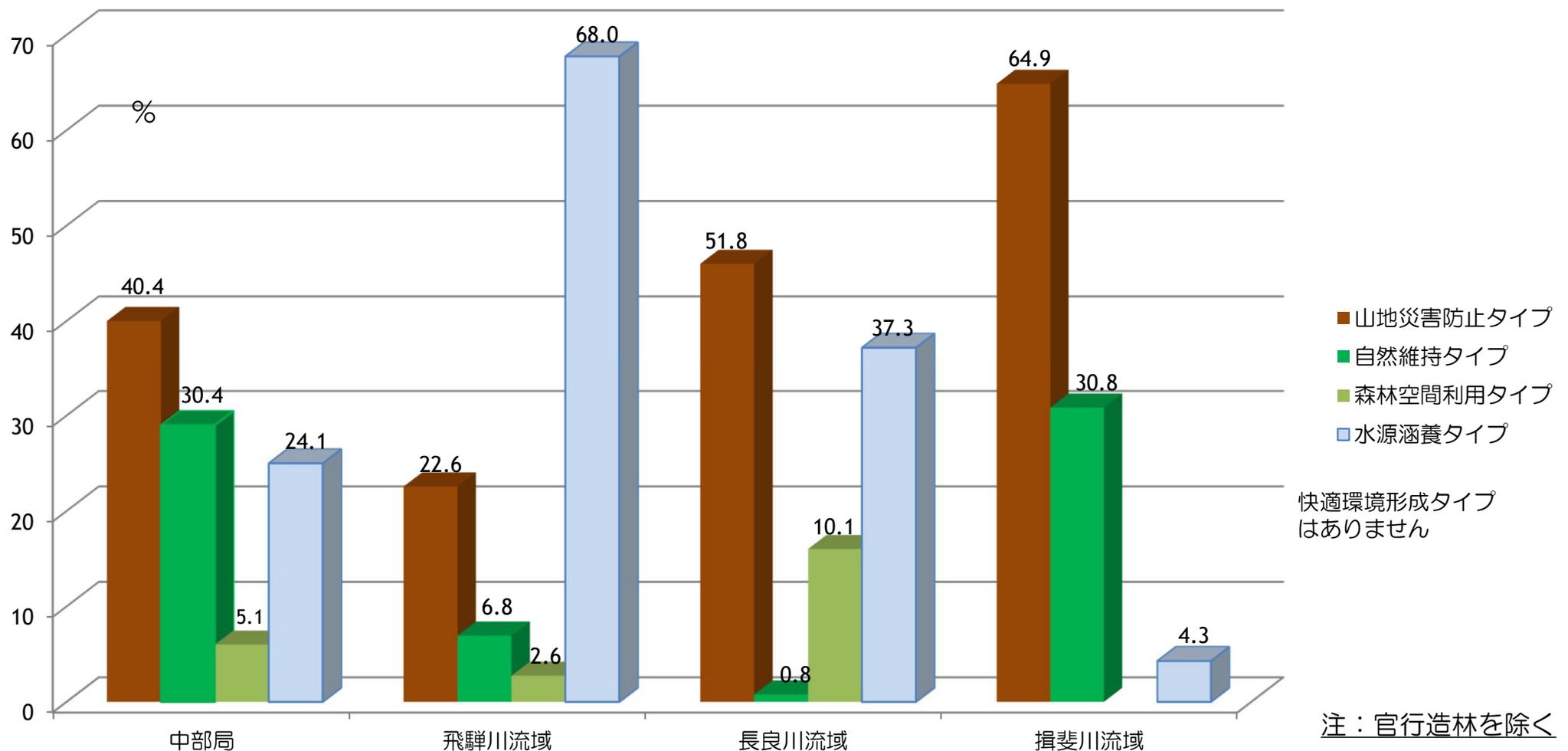
○ 森林計画区の概要

	飛騨川	長良川	揖斐川
概要・特色	<ul style="list-style-type: none"> ・水源かん養保安林は中京圏の水源の役割 ・飛騨木曾川国定公園や御嶽山県立自然公園等に指定され、登山など森林レクリエーションの場 ・保安林が95% (官造を含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国有林は長良川源流部から岐阜市にかけて点在 ・金華山・大日ヶ岳周辺は自然観察やスキーなど森林レクリエーションの場 ・保安林が82% (官造を含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・揖斐川上流の福井県境及び滋賀県境周辺に位置 ・急峻な地形で地質的にも不安定な箇所が多いことから山地災害防止の役割大 ・保安林が97% (官造を含む)
計画区の森林率	86%	75%	71%
森林面積に占める国有林率 (官造を含む)	19%	2%	8%
国有林の人工林率 (官造を含む)	71% 7割弱がヒノキ	72% 6割弱がヒノキ	15% 天然林が多い

注：各割合については、各森林計画区の「国有林の地域別の森林計画書」から算出

○ 管内流域の機能類型別面積割合

- 国有林野を重視すべき機能に応じて5タイプに区分し、公益林として管理経営を行って行きます。

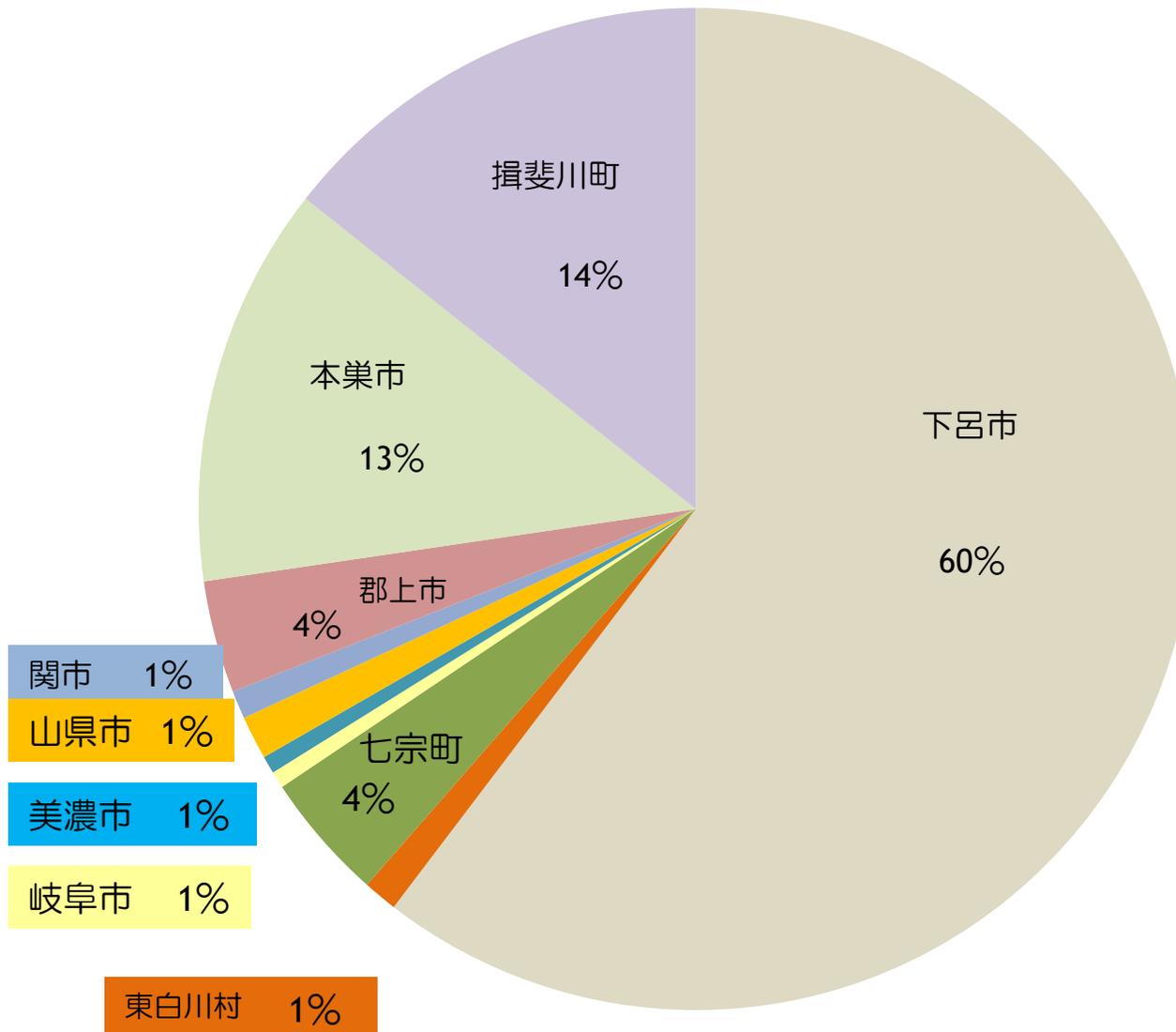


木材生産機能の発揮

5つのタイプの区分に応じた適切な管理経営を行うため、間伐などの施業を実施します。
こうした施業を通じて生産された木材を計画的に供給することにより、木材生産機能を発揮します。

○ 市町村別国有林野面積

・岐阜森林管理署管内32市町村のうち10市町村に国有林が所在しています。



市町村名	国有林野面積 (ha)	比率 (%)
下呂市	22,027	60
東白川村	404	1
七宗町	1,512	4
岐阜市	198	1
美濃市	207	1
山県市	512	1
関市	329	1
郡上市	1,325	4
本巣市	4,720	13
揖斐川町	5,243	14
合計	36,476	100

注：官行造林を除く

2. 事業方針

国有林野に対する国民の期待は、国土の保全や地球温暖化の防止、水源の涵養等の面が大きく、今後とも、公益的機能の維持増進を図っていく必要がある。また、民有林において、森林経営管理制度等による森林の経営管理の集積・集約化や森林環境譲与税を活用した森林整備等の取組が進められている中で、林業経営体の育成や市町村を始めとする民有林行政に対する技術支援などが求められています。

これらを踏まえ、「国民の森林」として、公益重視の管理経営を一層推進するとともに、その組織・技術力・資源を活用して民有林に係る施策を支え、森林・林業施策全体の推進に貢献するための取組を進めてます。

今年度においては、国有林野の管理経営に関する基本計画に掲げた各般の取組について、本庁、局、署等が情報を共通しつつ実績を積み重ねていくよう、一体となってその推進に努めます。

1. 公益重視の管理経営の一層の推進

- 計画的な森林整備
- 花粉発生源対策の加速化
- 国土強靱化5か年加速化対策への取組
- 治山対策の推進
- 生物多様性の保全
- 観光資源の創出

2. 森林・林業施策全体の推進への貢献

- 「新しい林業」の実現に向けた効率的な施業の推進と民有林への普及
- 民有林と連携した森林整備等の推進
- 民有林行政への技術支援の推進
- 技術開発

3. 国民の森林としての管理経営

(1) 公益重視の管理経営の一層の推進

国土の保全、地球温暖化防止及び生物多様性の保全等公益的機能の維持増進を旨として、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効率的な実施、保護林制度による原生的な森林生態系の保全・管理などを通じて、公益林として適切に管理経営します。

○ 計画的な森林整備及び多様な森林づくりの推進

【計画的な森林整備】

地域管理経営計画等に基づき、多様で健全な森づくりのため、立地や林分状況などに応じた適切かつ効率的な施業を推進し、森林吸収源対策として必要な間伐面積の確保、主伐及びその後の計画的かつ効率的な更新、天然力を活かした育成複層林への誘導等に努めるとともに、効率的な施業の実施に必要な路網の整備、既存施設の長寿命化対策を推進します。

門坂国有林における保安林整備事業（本数調整伐）実施状況



間伐実施前



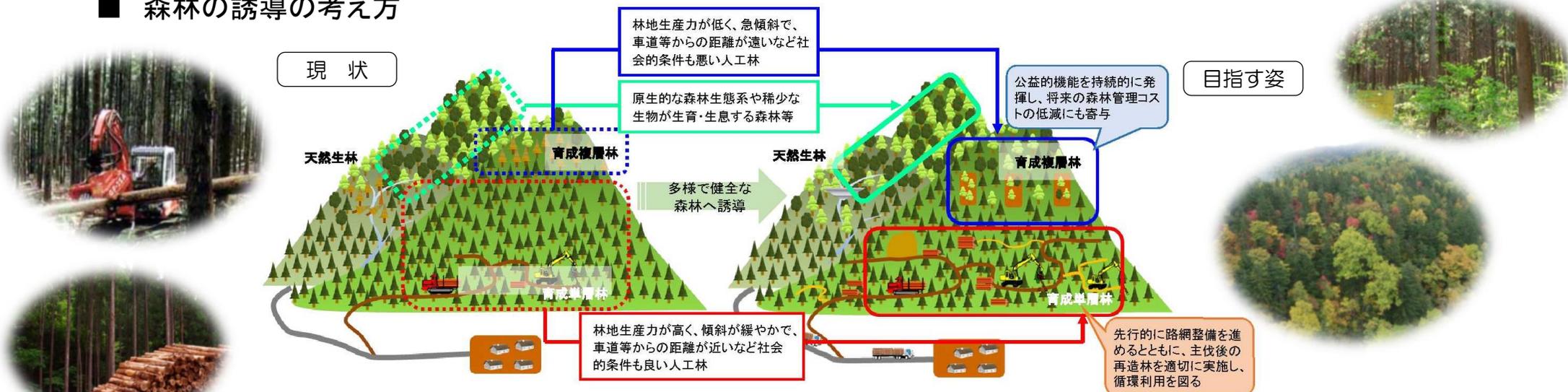
間伐実施後

【多様な森林づくり】

森林・林業基本計画では、森林の有する多面的機能を発揮する上での望ましい姿と、その姿への誘導の考え方を、育成単層林・育成複層林・天然生林ごとに示しています。

「災害に強い森づくり」を重要なテーマとして天然力を活用した『多様な森づくり』を推進するためのモデル箇所を設定しています。当該箇所においては、育成単層林から針広混交林、広葉樹林へ誘導するため技術的な検証に取り組んでいます。

■ 森林の誘導の考え方



- 育成単層林を維持する森林**
- ▶ 多様な伐期と植栽での確実な更新を図り、資源を循環利用していく森林として位置づけ。
 - ▶ 公益的機能の発揮を同時に図る森林では、皆伐面積の縮小・分散、伐期の長期化、植栽による確実な更新で、伐採に伴う裸地化の影響を軽減。



- 育成複層林に誘導する森林**
- ▶ 自然条件等に応じて択伐や帯状又は群状の伐採と広葉樹の導入等により複層林化を図り、公益的機能の発揮を図る森林として位置づけ。
 - ▶ 天然生林のうち里山など継続的な利用や管理が必要な森林では、更新補助作業等により、育成複層林に誘導。



- 天然生林を維持する森林**
- ▶ 主に天然力により健全性が確保される森林として位置づけ。
 - ▶ 自然の推移に委ねることを基本として、必要に応じて植生の復元を図る。



○治山対策の推進

○ 令和7年度国有林治山事業実施予定の国有林
滝上、落合、大洞、御厩野、七宗、川上、大河原、古城山

荒廃山地の復旧、過密化した保安林の整備等により緑の国土強靱化対策や既存施設の長寿命化対策を推進します。

国有林治山事業

区分	R6実績	R7計画	対比(%)
溪間工(基)	6.1 (1.7)	6.4 (1.0)	105
護岸工(m)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-
山腹工(ha)	2.37 (1.56)	2.07 (1.41)	87
資材運搬路(m)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-

注：() は民有林直轄治山事業で内書

山腹崩壊状況(R3.7) 下呂市小坂町(大洞国有林)



R6年度末の復旧状況(継続工事)



中山(神割)土砂堆積状況



R6年度完成



流木防止対策

本巢市根尾(大河原国有林)

独立基礎型流木捕捉工(施工中)



独立基礎型流木捕捉工(R2完成)



民有林直轄治山事業

全体計画額 : 108億8,400万円 (実施済額 : 73億4,700万円)

進捗率 : 68%

令和7年度計画額 : 39,983万円

事業内容 : 溪間工、山腹工

板取川地区民有林直轄治山事業地



滝波谷山腹工施工予定箇所 (H30年7月発生)

実施状況 (令和6年度末現在)		(基)		(ha)		(km)		進捗率
大ツゲ谷区域	全体計画	溪間工	16	山腹工	7.27	資材運搬路	1.6	91%
	実施状況		14.7		5.86		1.6	
海ノ溝谷区域	全体計画	溪間工	43	山腹工	2.09	資材運搬路	0.7	96%
	実施状況		43		1.71		0.7	
滝波谷区域	全体計画	溪間工	7	山腹工	4.18	資材運搬路	3.1	21%
	実施状況		1.7		0		3.1	

※令和元年度より滝波谷区域追加

○ 生物多様性の保全

保護林や緑の回廊等の適切な保全・管理を進めます。

・保護林

種類	箇所数	面積(ha)
生物群集保護林	3	3,348
希少個体群保護林	4	206
計	7	3,554

- ・生物群集保護林：地域固有の生物群集を有する森林の保護、管理をします。
- ・希少個体群保護林：希少な野生生物の成育、生息に必要な森林を保護、管理します。



・緑の回廊

名称	延長(km)	面積(ha)
越美山地	66	24,483 (7,260)

注：（ ）は岐阜署管内

- ・越美山地の国有林に設置されている保護林を連結することにより、森林の連続性を確保し、森林生態系の一層の保護、保全を図っています。



・馬瀬川溪流魚付き保全林

対象地	面積(ha)
川上国有林	1,339.30
本洞国有林	277.10
倉ヶ平国有林	190.15
厚谷国有林	107.76
計	1,914.31

- ・岐阜森林管理署と下呂市が、馬瀬川溪流魚の保全のため溪流沿いや河畔の森林を指定し、地域の森林の管理、施業面での協力を行うことで覚書を交わし、間伐や広葉樹の保存等に努めています。



○ ニホンジカ対策（揖斐地区・七宗地区・下呂地区・郡上地区）

岐阜大学、岐阜県、及び地元自治体と連携しニホンジカ対策を行います。

主な取組

- ・職員捕獲の実施（揖斐・七宗・下呂・郡上）
- ・捕獲業務委託（七宗）
- ・くくり罠の貸出（令和6年度実績：郡上市70基）
- ・ライトセンサス・センサーカメラによる生息調査の実施
 - ※ライトセンサス：鮎立中山
 - ※センサーカメラ：管内全域
- ・鳥獣保護及び狩猟に関する講習会の実施
- ・ニホンジカ食害防除対策現地検討会等の実施

※令和6年度 岐阜森林管理署管内 ニホンジカ捕獲頭数

- ・職員捕獲：107頭
（揖斐地区:22頭・七宗地区:14頭・下呂地区:49頭・郡上地区:22頭）



職員による捕獲(ワナ設置)



罠に入ったニホンジカ
七宗国有林



ニホンジカ食害防除対策
現地検討会



センサーカメラによる生息調査

○ 金華山のイノシシ対策

近年、金華山周辺でのイノシシ被害及び目撃情報が多く寄せられ、人的被害が懸念されることから、平成27年10月に岐阜大学及び岐阜市等と「岐阜市金華山一帯のイノシシ被害対策協議会」を設立、地域と連携して金華山のイノシシ対策を行います。

主な取組

- ・センサーカメラによる生息状況調査
金華山一帯に20台のカメラを設置しデータを解析（岐大）
- ・緩衝帯整備（令和6年度実績：2.02ha）

【緩衝帯整備】



着手前（3181い林小班）



着手後（3181い林小班）

(2) 森林・林業施策全体の推進への貢献

○事業の低コスト化・生産性向上の推進等と民有林への普及・定着

新しい林業へ向けた取組

- コンテナ苗植栽試験へフィールド提供
飛騨川流域（高天良・門坂・小川長洞国有林）において、民有林（岐阜県）と連携したコンテナ苗植栽試験の実施（低コスト造林実証試験）に国有林をフィールドとして提供
- 「造林コスト対策PTフォローアップ現地検討会」の開催：令和6年9月10日（鮎立中山国有林）

《植栽試験地設定と各種調査》



《造林コスト対策PTフォローアップ現地検討会》



○ 森林経営管理制度を踏まえた民有林行政の支援の推進

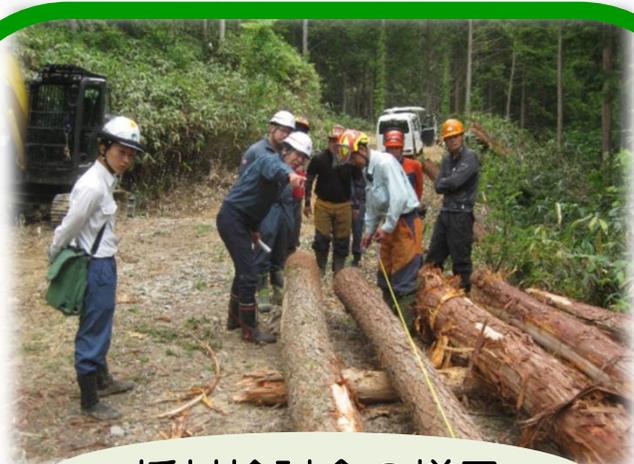
研修等への講師派遣や現地検討会等の開催を通じて地域のニーズや実情に応じた市町村の林務担当職員の森林・林業に関する技術の向上など、民有林における人材育成を支援します。

<新しい林業の推進>

造林コスト対策をはじめ生産性向上実現プログラム、二ホンジカ被害対策について、林業事業体、県農林事務所、森林文化アカデミー等と連携した推奨事業地における現地検討会の開催など、技術の向上に取り組みます。

[森林整備に必要な現場の見方・技術ポイントの提供]

森林経営管理制度や森林環境譲与税などが導入され、市町村による一層の森林整備推進に向けた取組が始まっていることから、国有林では事業実行に必要な現場の見方・技術ポイントについて、市町村の実情に応じて提供します。



採材検討会の様子



二ホンジカ食害防除対策現地
検討会の様子



生産性向上実現プログラム
勉強会の様子



間伐事業の現地調査における現場
の見方・技術ポイントの提供様子



○ 林産物の安定供給

・価格急変時等における供給調整への対応も念頭に、地域の丸太価格や木材需給の動向を的確に把握しつつ、林産物を持続的・計画的に供給します。特に、国産材の安定供給に資するため、林業事業体の生産性向上に取り組みます。

素材生産

単位：m³（件数）

区分	R6（実績）	R7（予定）	対比
製品生産請負	13,340（5）	12,600（5）	95%



集材機による搬出



素材生産の状況

高性能林業機械による造材



山元でのはい積とトラック輸送



木材市場（岐阜県下呂市）



岐阜署出品材展示状況

木材市場（岐阜県高山市）

岐阜森林管理署管内の
国有林から産出される
林齢100年を超える
高齢級人工林ヒノキを
高太くん[®]と表示して
販売しています。

今回の出品材
産地：養国国有林41林班
（通称：ミソスリ）
植栽：明治27年
林齢：130年生

高太くん[®]

林野庁 中部森林管理局
岐阜森林管理署



記念市等で岐阜署ブランド材をPR

システム販売

山元・中間土場から工場への直送

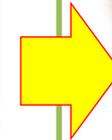
安定供給システム販売量

(単位:m³)

区分	R6 (実績)	R7 (予定)	対比
販売量	10,138	9,600	95%



山元・中間土場



システム販売材の供給先
〈大型製材工場〉



システム販売材の供給先
〈合板工場〉



システム販売材の供給先
〈チップ工場〉

安定供給システム販売の協定量 (R7年度)

(単位:m³)

公告番号	26	27	33 (R5~7契約)
スギ	790		220
ヒノキ	1,590		470
カラマツ	1,820		
N原材料		4,200	310
L原材料		200	
計	4,200	4,400	1,000
林齢(年)	40~118	40~118	36~75

(3) 国民の森林としての管理経営

国民参加の森林づくり



森林づくり活動等へのフィールド提供・技術指導等の活動支援

○ 社会貢献の森

サントリー「天然水の森 ぎふ東白川」

平成22年12月に岐阜森林管理署とサントリーホールディングス(株)は、東白川村長を立会人として東白川村新巣地域に所在する越原国有林を対象とする社会貢献の森協定を締結しました。

場所：越原国有林2175～2185林班 面積：374ha



東白川村新巣地域の越原国有林

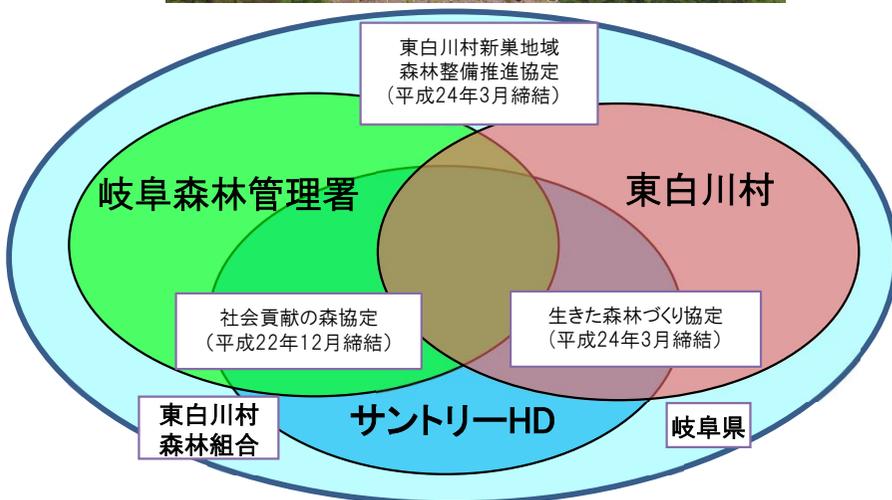
○ 岐阜県立森林文化アカデミーと連携協定を締結(令和5年3月6日)

(協定の目的)

それぞれの人材育成や資源の活用を図りながら、森林の有する多面的機能の持続的な発揮、森林資源の有効利用、森林・林業の再生及び人と自然が共生する持続的社会の創造と発展に貢献できる調査研究及び人材育成等を促進する。

(連携・協力の内容)

- ①教育、試験・研究のためのフィールドの提供並びに技術開発や調査研究の成果及び資料等の提供
- ②技術開発や調査研究等に係る指導及び助言
- ③森林の有する多面的機能の持続的発揮、森林資源の有効利用並びに森林・林業の再生のために必要な専門的かつ高度な知識・技術を有する人材の育成
- ④その他両者が協議して必要と認める事項



東白川村新巣地域における各協定と関係組織図



協定締結式の様子(左から、岐阜森林管理署長、涌井学長)

森林ボランティア活動

金華山国有林では、金華山サポーターズをはじめ多くのボランティアの皆様が活動され、登山道の補修、環境保全、山火事防止の呼びかけなど、森林の保全管理活動に取り組まれています。

当署においても、ボランティアの皆様、岐阜市と共に職員、森林保護員（グリーンサポートスタッフ）による山火事等の防止活動や美化活動、不法投棄の監視を行っています。

また、金華山で活動する森林パトロールボランティア団体、岐阜市と当署関係者が参加する「森林ボランティア活動意見交換会」や、日々変化する山の様子などの情報を共有するため「定例会」を毎月開催しています。



金華山国有林が国の史跡「岐阜城跡」に指定（平成23年2月7日）



森林ボランティア、岐阜市と当署の定例会（情報共有）の様子



森林ボランティア、当署職員、森林保護員（グリーンサポートスタッフ）と力を合わせて登山道整備活動実施中（補修資材運搬の様子）

森林環境教育への取組

管内の中高生を対象とした「森林教室」、「インターンシップ」の開催や地域イベント等への参加について再開しました。引き続き森林環境教育の一環として推進していきます。

森林教室等実施状況（令和6年度）

区分	回数	参加人数（人）
中学校	1（1校）	3
高校	1（1校）	40
計	2	43

森林教室・林業体験



歩道整備



森林調査

インターンシップ



森林調査



木材生産



治山

国有林野の活用

貸付・使用

種類	件数	面積(ha)
貸付契約	193	245
使用許可	84	51
使用承認	16	6
計	293	302

・国有林野の貸付・使用については、公益的機能の発揮との調整を図りつつ、地域における産業振興、住民の福祉の向上に寄与すること等を考慮して国有林野の活用に努めています。



五の池小屋



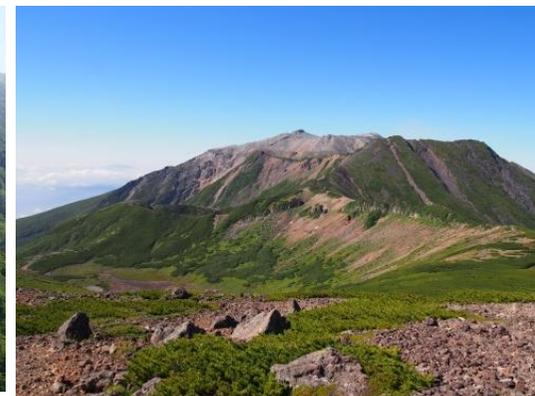
金華山国有林と岐阜城

レクリエーションの森

・管内には、御嶽山、能郷白山、大日ヶ岳の山岳地帯から金華山、古城山といった都市近郊林まで広く分布しており、多くの国民の皆さんに森林とふれあう場等を提供することを通じて、森林の保健・文化・教育的利用の推進と地域振興等への寄与に努めています。

・また、日本美しい森～お勧め国有林～として、御岳山自然休養林と金華山自然観察教育林が選ばれました。多言語表記看板、リーフレットの作成等を実施しており、今後も外国人観光客を含む旅行者へのPRや、観光地域づくりの取組をめざします。

- ①自然休養林（御岳）
- ②自然観察教育林（金華山）
- ③風致探勝林（馬瀬川）



高地トレーニング施設・御嶽山

木材利用の推進

森林土木工事等や公共建築物への木材利用の推進に取り組んでいます。岐阜森林管理署の新庁舎は地域材を利用して平成23年3月に完成しました。また、平成24年7月に小坂公務員宿舎、令和6年1月六反切公務宿舎（いずれも木造2階建て）が完成しました。



岐阜森林管理署 新庁舎
(平成23年3月完成)

- 木造平屋
- 延床面積：529㎡
- 建築費：84百万円



建築中



完成後

岐阜森林管理署 六反切公務員宿舎
(令和6年1月完成)

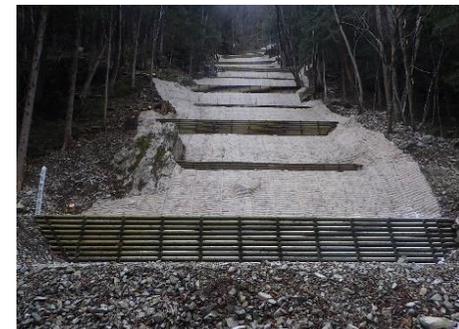
- 木造二階
- 延床面積：318㎡
- 建築費：111百万円



内装にも国産材を使用



林道の山留に採用した丸太土留工



間伐材を活用した木製校倉式土留工

改正公共建築物等木材利用促進法（令和3年10月1日施行）のPR

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律（公共建築物等木材利用促法）」が改正され、法の対象が公共建築物から建築物一般に拡大し、法律名も「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」（通称:都市（まち）の木造化推進法）変更になり、令和3年10月1日に施行されました。

当署においても県・市町村等と連携して建築物等における木材利用の一層の推進に取り組んでいます。

参考 主要事業量

○ 森林整備事業量

(各年度数値は、年度当初計画量)

(単位：ha)

区分	R 6	R 7	対比 (%)
新植、地拵	69	46	67
下刈、除伐等	106	171	161
間伐	293	205	70

○ 伐採量、販売量

(単位:m³)

区分		R 6	R 7	対比 (%)
伐採量	主伐	61,964	63,576	103
	間伐	37,466	33,324	89
	計	99,430	96,900	97
販売量	素材	12,500	12,600	101
	立木販売	400	3,267	817

注：分収育林の販売予定量は含まない。

○ 路網整備

(単位：m)

区分	R 6	R 7	対比 (%)
森林作業道 (生産)	13,270	15,073	114
林業専用道 (土木)	-	-	-



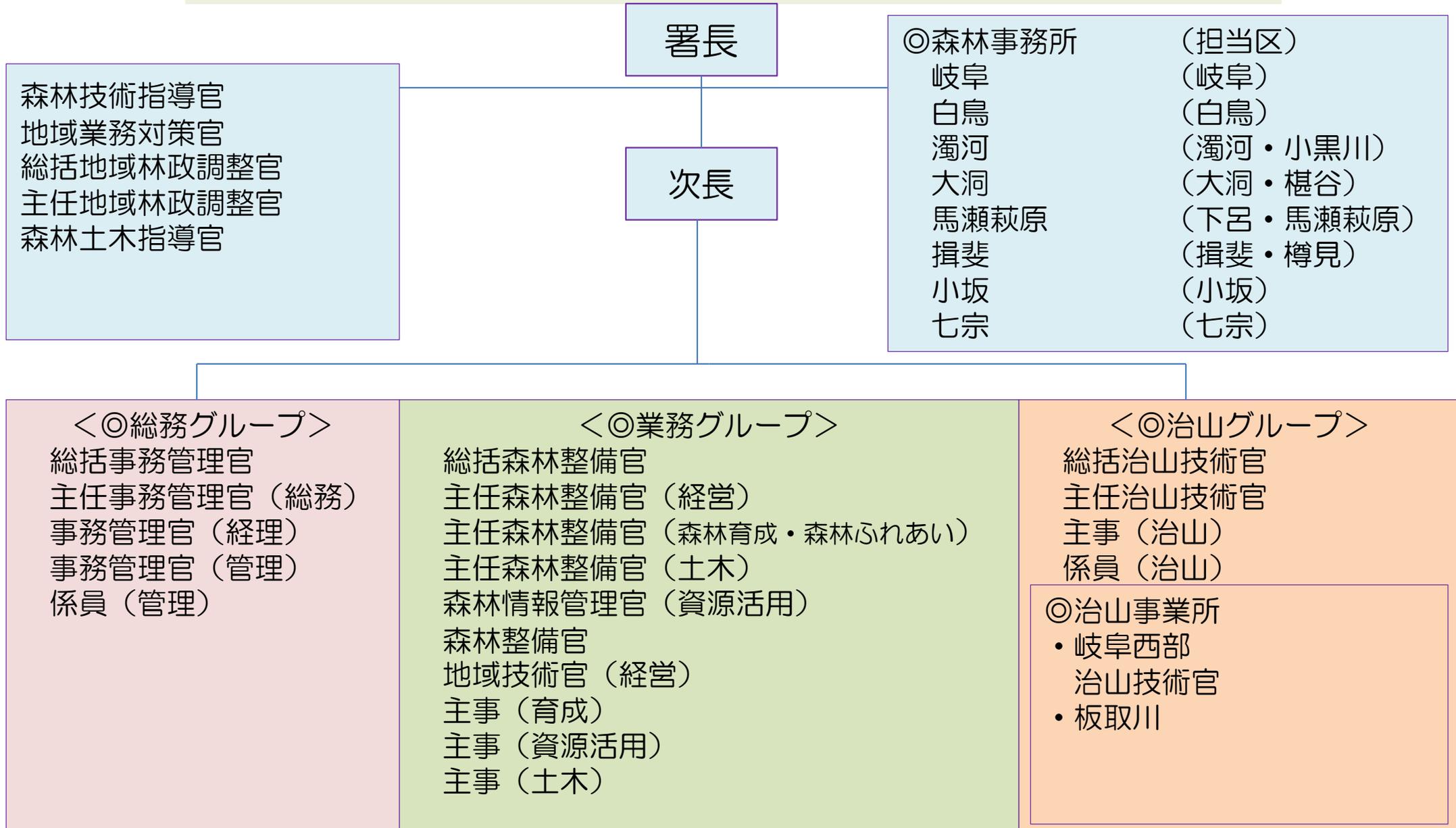
筋置地拵 (門坂国有林)



林道災害復旧工事 (落合国有林)

○ 岐阜署の組織状況

岐阜森林管理署の組織図（令和7年4月1日現在）



職員数：33名（非常勤職員は除く）

× ㊦